

2021年6月20日  
(令和3年)  
発行：室生大野  
まちづくり協議会

# 室生大野まち協新聞

令和三年度室生大野まちづくり協議会 代表総会を书面開催に



## 岳山の登山道整備事業

まちづくり協議会では、継続事業として平成三十年から古大野岳登山道整備を進めています。  
古大野岳(通称・岳山)は、かつては山上で雨乞い祭事をしてきた経緯が室生村史・宇陀史料等に記述されています。

昭和の三十〜四十年代には山頂から東方(名張方面)をはじめ大野の集落を一望する事が出来ましたが、いまでは雑木が大きくなり一望する事すら出来なくなっています。

まちづくり協議会では登山道整備として東岳から西岳までのルートを整備し西岳から展望できるように整備をする計画です。これまで上出地区の皆さんの協力を頂き、まち協役員・自治会役員・一般協力者で事業として進めてきました。

今後の進めとして一般の方の参加を拡げる事を考慮しています。作業は午前中の半日ですので都合があれば協力をお願いします。



## 令和三年度 事業計画

- 生活環境部会……花の植栽 六月予定
  - 防災・防犯部会……検討中
  - 健康福祉部会……五月中止、十月予定
  - 敬老会中止
  - ソフトバレー大会中止
  - 百歳体操適時
  - 地域振興部会……大野ふれあい祭り中止
  - 機関紙発行七月予定
  - 古大野岳整備事業適時
  - ほのぼの市七月中止、十一月検討
  - 親子で集うクリスマス会検討
  - より道事業状況に応じ適時
  - 公民館部会……人権集会七月中止、十二月検討
  - 大野戦没者追悼法要十二月五日
- ※新型コロナウイルス感染症対策として、いくつかの事業を中止または、経過状況を注視し検討しています。

令和三年度がスタートしました。新型コロナウイルスの感染拡大が第三波から第四波に入り大阪を含めて緊急事態宣言が発出され延長される事態となっています。ワクチン接種が高齢者から始まり進捗しつつありますが最終的には十一月頃になるとの報道があり感染予防は引き続きこまめに対応する必要があります。

まちづくり協議会は、新たな体制でスタートしましたが三密(密閉・密集・密接)を避けて行う事業には無理があり中止せざるを得ない状況にあります。宇陀市でも少数ではあるものの発症者を出しています。当地区は大阪方面に向けた通勤・通学圏にあり大阪の動向を注視する必要があります。同様に三重県においても「蔓延防止重点措置」対象県であり名張市のコロナウイルス感染状況も厳しい状況となっています。名張市は当地区からは生活圏であり気を緩める事無く感染予防に務める必要があります。

まちづくり協議会では、令和三年度の事業計画を進めるにあたり近況のコロナウイルス感染状況をもとに実施の可否について判断する事になりますが地域の皆さんの安全・安心を一義に対応を図ってまいります。



### 令和三年度室生大野まち協

#### 新会長挨拶及び新役員紹介

【新会長 勝井 貞夫 挨拶要旨】

平素は、室生大野まちづくり協議会の活動にご理解・ご協力とご支援を賜りありがとうございます。

まち協も設立以来七年目に入りました。急速に進む少子高齢の中、高齢化率は室生地域で三十九%と高まりつつあります。地域における活性化を何に求め如何に定めていくかは大きな課題であります。

室生大野まちづくり協議会は、コロナ禍の折り四月十七日に令和二年度代議員総会を畫面による開催を行い事業年度総括と令和三年度の事業計画・事業予算・役員体制などを承認頂き活動のスタートをいたしました。

しかし、昨年来の新型コロナ禍の中、事業を進めることが大変困難を極め、一部スタッフで行える花の植栽、古大野岳登山道整備は進めていますが、他の事業については、行政の指導を含め時勢を見つめつつ役員の意見集約をし、判断していきます。

まちづくり協議会としては、制限がある中での事業となりますが今年度役員を中心に力を合わせ地域の活性化に向け各種団体と連携を深め進めてまいります。今後とも皆様のご支援・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



【会長】 勝井 貞夫  
①下出  
②留任



【副会長】 中嶋 健蔵  
①緑川  
②留任



【副会長】 米田 幸雄  
①中山台  
②留任



【会計】 木村 宇平  
①下出  
②留任



【事務局長】 窪田 康一  
①下出  
②留任



【生活環境部会長】 鍵谷 憲治  
①中山台  
②留任



【健康福祉部会長】 勝村 茂之  
①下出  
②新任



【地域振興部会長】 西田 功  
①緑川  
②新任



【防災防犯部会長】 上東 謙一  
①上出  
②新任



【公民館部会長】 西山 博文  
①上出  
②新任

#### 退任役員

- 西峯 重利(上出)
- 井岡 史博(上出)
- 上村 雅博(緑川)

ふれあいサロン 「より道」 だよりサロン「より道」は、新型コロナウイルス感染症拡大予防措置として現在休業を余儀なくされています。日々の軽食の提供・百歳体操・お楽しみサロン等皆さんが楽しみにされている事業ができない状況にあります。いずれ落ち着く事になると思いますが、早い時期に通常に戻る事を願っています。サロン「より道」としての営業再開の目安は、当県をとりまく府県が緊急事態宣言・蔓延防止措置から解放される事がひとつの目安となります。当然のことながら宇陀市における発症状況も考慮し行政判断もふまえて対応致します。今は、地域の皆さんと共に手洗い、消毒、マスクの着用、三密(密閉・密集・密接)を避ける事に努めましょう。